

富山県・石川県 原子力防災連絡会議の概要

- 1 日 時：平成 24 年 11 月 8 日（木）14:00～15:00
- 2 場 所：石川県庁 14 階 1406 会議室
- 3 出席者：富山県 吉田 知事政策局長ほか
石川県 浜田 危機管理監ほか
国(オブザーバー) 寺田 志賀原子力規制事務所長
- 4 会議の次第
 - (1) 国からの報告事項
 - ・放射性物質の拡散シミュレーション
 - ・原子力災害対策指針
 - (2) 富山県と石川県との協議（地域防災計画の改定等に向けての連携事項）
- 5 確認・合意事項等
 - (1) 両県連携して、早期の原子力防災計画の改定に向け、見直し作業を実施
 - ・今回の指針、今後追加される予定の指針も踏まえつつ、できるだけ早期に、両県が連携して原子力防災計画策定に取り組んで行くことを確認
 - ・両県での防災協定の締結も含め、今後、連携強化に向け、実務レベルで協議
 - (2) UPZについて両県の部会で議論した上で、整合性を図ること
 - ・国の指針、シミュレーション等を踏まえ、両県の部会で議論し、両県で整合性を持ったものとなるようすりあわせていく。
 - (3) その他個別の協議
 - ① 県境を越えた広域避難について、より具体的な検討を進めること
 - ・石川県民の富山県側への避難に備え、富山県側の具体的な受入市町等について今後協議を進める。
 - ・富山県民の石川県側への避難についても受入合意
 - ② モニタリング情報を両県でリアルタイムに共有
 - ③ 被ばく医療に関する知見の共有（石川から富山への提供）や両県の医療機関の連携
 - ④ 平時の防災体制における連携協力
 - ・防災資機材の仕様の共通化や相互融通などハード面での協力
 - ・研修の相互参加などソフト面での協力
 - ・防災訓練の更なる充実（石川から富山への実動避難訓練の実施を検討する等）について協議し、協力方針を合意
 - ⑤ 緊急時の情報連絡体制
 - ・法律上想定されている緊急通報体制に加え、両県において緊急時にスムーズな情報連絡を図る。